



世界に希望を生み出そう

2023~2024 年度  
国際ロータリーのテーマ

# Weekly Report

## 小諸浅間ロータリークラブ

◆例会日/週木曜日 12:30~13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽  
◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3階

◆会長 / 鴨下 直哉 ◆副会長 / 青松 英和  
◆幹事 / 両川 博之 ◆広報・情報委員長 / 小山 等

NO. 1587 令和5年11月9日



◆点鐘	青松 英和 副会長
◆SAA	前田 博志 委員
◆ソング	君が代・誕生日の歌
◆ゲスト	阿部 郷子様(小諸観光局)

### ◆誕生祝

掛川 興太郎会員・黒澤 明男会員  
小林 秋生会員・倉本 浩行会員

### ◆結婚祝

小林 秋生会員・泰子夫人  
望月 完会員・さち子夫人

### ◆皆勤祝

小林 秋生会員(19)  
青松 英和会員(1)

### 【会長挨拶】鴨下 直哉 会長 (代読青松 英和副会長)

ビジネスを成功させるためのカギが「アイデア」そして「ビジネスモデル」です。しかし、アイデアがない」といった方もたくさんいると思います。ソフトバンクグループ創業者の孫正義氏の「起業する時にどのビジネスを選ぶかで、同じことをやっても大きくも小さくもなるので、最初に挑戦する事業は膨大な選択肢を書き出し、どのビジネスで勝負するかを考えに考え抜いた」という話は有名です。魅力的な市場であっても、その中に勝ち残れるアイデアがあるかどうか。それが、事業の実現性や、その先どれくらい成長するかの可能性を左右するのです。また、すでにアイデアがある場合でも、さらにいろいろなアイデアを追加で出すことでより可能性が広がってくるケースもあるでしょう。ターゲットは誰か、明確にしておきましょう。つい広くターゲットを取りがちですが、絞り込むことによって商品やサービスが洗練されていきます。その事業ならではのコンセプトを決め、誰に届けたいかをイメージしていきましょう。

ターゲットを決めなければ、どっちつかずで誰にも評価されない事業になる可能性が高いです。最初は思いつかなかった付加サービスなどを思いつくかもしれません。

### 【幹事報告】両川 博之 幹事

- ロータリー財団地区補助金管理セミナーおよび青少年育成基金助成金説明会 開催案内  
場所:オンラインセミナー  
日時:12月3日(日) 9:30~11:30  
出席対象者:地区役員、クラブ会長エレクト、次期幹事、次期財団担当者
- 小諸青年会議所よりこもろふれ愛フェスティバル協力の礼状
- 小諸青年会議所より忘年会の案内  
日時:12月9日(土) 18:30~  
場所:布引温泉こもろ  
会費:8,000円
- 例会変更

軽井沢RC	11月27日(月)	定刻受付あり
	12月18日(月)	定刻受付あり
	12月25日(月)	定刻受付あり
	1月15日(月)	定刻受付あり
佐久コスモスRC	11月13日(月)	定刻受付なし
	11月20日(月)	定刻受付なし
	12月18日(月)	定刻受付なし
上田RC	11月13日(月)	定刻受付なし
	12月18日(月)	定刻受付なし
	12月25日(月)	定刻受付なし
佐久RC	11月23日(木)	定刻受付なし
	12月21日(木)	定刻受付なし
	10月26日(木)	定刻受付なし
	12月28日(木)	定刻受付なし

上田西RC	11月9日(木)	定刻受付なし
	11月23日(木)	定刻受付なし
	12月21日(木)	定刻受付なし
	1月4日(木)	定刻受付なし
	1月18日(木)	定刻受付なし
上田六文銭RC	12月19日(火)	定刻受付なし
	12月26日(火)	定刻受付なし

## 7. 週報

上田六文銭RC、上田東RC

・例会終了後理事会

・地区大会(11/12) 小諸駅前 8:20 集合

【本日の配布物】

週報第1586号

## ◆出席報告 橋詰 希望 委員長

会員数	19名	出席義務者	18名	免除者	1名
本日		出席	13名		
		事前 MU	0名	72.22%	
前々回(10/19)		MU	0名	94.44%	

## ◆ラッキー賞

No.1 青松英和君

## ◆ニコボックス 倉本 浩行 委員

青松英和君	クラブ入会以来、初めての皆勤祝をいただきました。事務局の掛川さんのお心遣いを感じております。ありがとうございます。
加藤輝男君	阿部様、本日はお忙しいところありがとうございます。また、先日の草刈りお疲れ様でした。先週の日本シリーズ、(タイガースとオリックス)とてもいい試合だったと思います。望月会員には是非ニコボックスの多額の献金を期待しております。よろしくをお願いします。
黒澤明男君	誕生祝ありがとうございます。役職免除の年齢になりました。

橋詰希望君	阿部郷子様、お忙しいところありがとうございます。
小林秋生君	誕生祝、結婚祝、皆勤祝と3個お祝いをいただきました。これからも健康で頑張ってお過ごしたいと思います。
川野義春君	前回上手く伝えられず、無断欠席になってしまい申し訳ございませんでした。草刈りのために新しく購入した熊手も役に立ちませんでした。来年は一生懸命がんばらせていただきます。
倉本浩行君	誕生祝、ありがとうございます。
望月 完君	苦節 38 年、38 年ぶりにタイガースが優勝し日本一になりました。大変嬉しく思います。

## 【本日のプログラム】【小諸の山城について】 阿部 郷子様

◎【日本のお城】

○12の現存天守のうち国宝の天守は「5基」しかない。国宝天守:姫路城(世界遺産)・彦根城・松本城・松江城・犬山城・現存天守:弘前城(青森県)・丸岡城(福井県)・備中松山城(岡山県)・丸亀城(香川県)・

伊予松山城(愛媛県)・宇和島城(愛媛県)・高知城(高知県) ※天守とは城の中心部(本丸)に建てられた建造物

○「現存天守」とは、江戸時代までに建てられ、修復されながら現在まで残っている天守のこと、大変貴重な歴史文化遺産○織田信長築城の安土城(滋賀県)以降、江戸時代までに数百基の天守が建てられた。

豊臣政権時代に全国津々浦々に普及した(築城ブーム)。大規模な大名の配置換えのあった関ヶ原の戦い後は、諸大名が新天地にこぞって城を築いた(慶長の築城ラッシュ)。

○江戸時代に入ると、徳川幕府の「一国一城令」と「武家諸法度」により大名の居城となる1城以外の城の破却(取り壊し)と城の新築工事の禁止が定められた。

○明治期になると「廃城令」が下され、軍用地として利用される城もあった。

○第二次世界大戦などを経て取り壊し・移築・再利用などで残った城は奇跡。

## ◎【日本の山城】

○山城の多くは中世の戦国期に築城、戦乱の世に大きく発展した。

(近世城郭) 平和な時代へと進むにつれ「平山城」「平城」が主になる。

石垣、瓦葺の屋根、天守や御殿ができる。より堅固で巨大化。見せるための城として変貌していく。

(中世山城) 南北朝時代~戦国時代は高い山に築かれた「山城」が主流。

自然地形を存分に活用した天然の要害。石積みもあるが建物は簡易的。かや葺き屋根、板葺き屋根など。

## ◎【山城とは・山城の歴史】

山を切り盛りして造られた土木施設

○飛鳥時代~奈良時代:海外からの侵攻に備えて古代山城(朝鮮式山城)が築かれ始めた。

○鎌倉~南北朝時代:幕府に対抗するため山への築城が始まる。

○戦国時代:戦いが常態化し、長期の戦いに耐えられるようさらに発展を遂げた。

### 1 土から成るで「城」

・険しい山の地形をそのまま活用し山全体を要塞化した。ひとつとして同じ縄張り(設計)の城はない。

### 2 起源は環濠集落?

・山城の起源は古代の環濠集落が始まりと言われる。・稲作の始まりと共に派生した「村」。

環濠集落とは村を守るために周囲を深い堀で囲んだ集落のことを言う

### 3 なぜ山の上に城が築かれたのか

・領主は平時、領民と共に麓で暮らしていた。・山上では住む機能を持たない。・立地が重要!

攻められにくく守りやすいが鉄則

### 4 中世の山城は軍事施設

・山城はネットワークを生かし連携して初めて力を発揮するもの。中心となる本城の周りに支城群が並び見張り台や砦、狼煙台を巧みに活用している。現在の社会でいう本社を支える支店や支社は重要な役割を果たす。

・有事の際は山頂に籠り(籠城 ろうじょう)敵からの攻撃を防御していた

・時代や地域によって築城傾向があるが千差万別でひとつとして同じ城はない

・現在残っている遺構は最終形態であるため、築城当初の姿や経過はわかりにくい

## ◎【大人気!信濃の山城】

○長野県は戦国期、戦いの渦中にあった。○文化が交錯する地のために独自の築城技術が進化した。

○戦国のリアルが味わえる。○広葉樹が多く落葉するため見やすい。

○大大名が競り合った土地ゆえに大勢力の土木力が入っている。

○江戸期に幕府直轄の山林となったことが大きいのではないか。

## ◎【こもろ山城まっぷ製作の経緯】

・小諸にはわかっているだけで50~60の城館・砦・狼煙台あとがある。・超カッコイイ山城眠ってるだけなんてもったいない!・地元の方にこそ知ってほしい!ぜひ小諸の山城を訪れて歩いてみてほしい!地元の歴史遺産を知って欲しい!という強い気持ちで製作しました。

## ◎【小諸の山城】

【小諸周辺の戦国期のおおまかな歴史】

・戦国時代末期、大きく分けると4勢力ぐらいの領主が独自に政治を行っていたとみられるが信濃一国を支配する強大な戦国大名はいなかった。→木曾氏、諏訪氏、村上氏、小笠原氏。

・大大名の勢力下になかった信濃は小さな土豪が自分の領地・領民を守るために逃げ込みの城や守りの

城を造ったと思われる。

- ・ 武田信虎(信玄の父)が佐久地域に侵攻する。当主となった信玄は諏訪氏を滅ぼし本格的に佐久侵攻をすすめた。
  - ・ 1549 年ごろに佐久を平定した。
  - ・ 北信濃を除く信濃全域を武田が支配していき、川中島での上杉謙信との対立へとつながっていく。
  - ・ 天正 10 年(1582 年)3 月に武田家当主となった武田勝頼(信玄の 4 男)が自刃で武田氏滅亡
- 旧武田領(甲斐・信濃)は織田の領国→同年 6 月織田信長、本能寺の変で倒れる(織田家臣は撤退、空白地帯となる)
- 旧武田領は草刈り場となりふたたび大混乱に陥る
- ・ 東から北条氏、南から徳川氏、北から上杉氏が流れ込み未曾有の軍事的緊張化におかれる。

【 小諸 】

旧東山道・武州街道と佐久甲州街道とが交差する交通の要衝。また浅間山を超えた鎌原方面への街道もあり重要地点だった。

◎ 【 布引の山城 】

【 布引城砦群 】

名称は定かでない。小諸城とは千曲川を挟んで対岸になる。

袴腰狼煙台・万福寺城・鴫久保愛宕山城・柵形城・楽巖寺城・堀之内城などが一連して守備にあたったと考えられる。

【 楽巖寺城 】

【城主・城歴】・住僧 楽巖寺雅方(武勇に優れる)

・ 望月氏(現佐久市)の旗本・望月→村上→武田

【遺構】・土塁(食い違い土塁)・堀切・三日月堀・外柵形(虎口)

【 堀之内城(布引城?) 】

楽巖寺氏同様、望月氏の配下【城主・城歴】・土豪:布下仁兵衛雅朝・楽巖寺氏とは同盟関係・望月→村上→武田

【遺構】・土塁・三日月堀(二重)・丸馬出(?)・水堀(水を溜めて置ける施し) ほとんどの城の

城主や城歴はあてになりません。推定ではあるものの古文書などでの資料はほとんど残っていないのが実情。



次週のプログラム : 11月16日 「卓話」 青少年交換学生  
次々週のプログラム: 11月23日 「休会」